

福田税務 / 労務合同事務所

- ・本社所在地 福岡市城南区
- ・業種 学術研究, 専門・技術サービス業
- ・事業内容 税理士・社会保険労務士事務所
- ・設立年 1998年
- ・従業員数 26人
- ・テレワーク導入部署 労務部
- ・テレワーク導入対象 1~4人



テレワーク導入のきっかけ

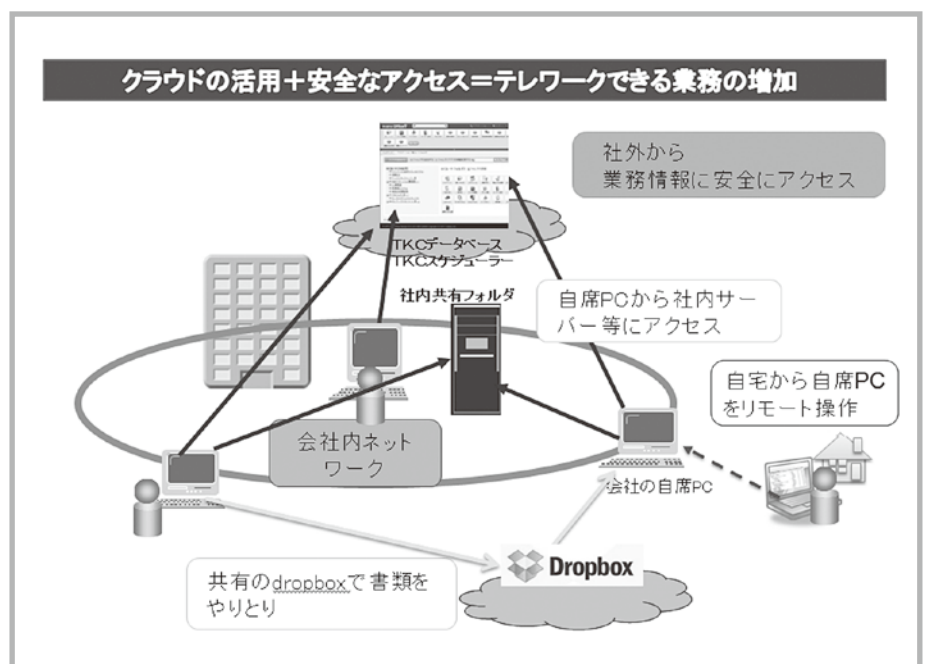
テレワーク導入でワークライフバランスを実現

育児休業を取得する女性社員もおり、ワークライフバランスの実現のために柔軟な働き方の必要性を感じていた。また、テレワークニーズの高まりを見越して、まずは自社でテレワークを実施し、導入のポイントや運営のコツを掴むことでビジネスの可能性を探ることにした。

テレワークによる課題解決の方法

在宅での作業を可能にする業務フローを策定

- ◎ 紙書類の赤ペンチェックからPDFデータ内の作業に変更
→ 在宅での作業が可能となりペーパーレス化が進んだ。
- ◎ 新たな運用上の課題（バージョン管理や過去の紙資料の取り扱い）も検討
→ 在宅でもパフォーマンスが落ちない方法をさらに追及していく。
- ◎ 既存のツール（ドキュワークスやTKCシステム）を活用したテレワークスタイルの導入
→ 新たなツールを購入せずにコストを削減できた。



テレワーク導入に関する感想・評価



◆企業担当者の感想◆

ワークライフバランスの実現には、業務全体の見直しがカギ

将来、社員が育児や介護を理由に在宅勤務を希望した場合でも、出社時と同様に今の業務を続けることができる体制を作ることができた点は大きいです。しかし、実際に運用するためには、業務フローの見直しや改善がまだまだ必要で、それをしなければ逆に時間コストが大きくなってしまおうとも感じています。チェック体制の省力化、ペーパーレス業務への順応力の向上のための具体的な改善策に取り組むことで、テレワーク本来のパフォーマンスが発揮できると考えています。

◆テレワーク導入のポイント◆

テレワークの実体験が、柔軟な職場づくりや新たなビジネスの糧に

もともとワークライフバランスへの取り組みに関心が高かったこともあり、在宅勤務を希望する社員が現れた時の準備として、テレワークを導入された例です。実際に自社で試行体験をされたことで、テレワークの良さも難しさも理解されたことは、大きな収穫だったのではないかと思います。

テレワークを活用して働く社員の労務管理や進捗管理などのノウハウや、規則・制度面の整備などに詳しい社会保険労務士はまだまだ少ないので、今回の試験導入は、本業のビジネス展開にもプラスになると思われます。

テレワーク導入までの道のり

- 2012年 9月10日 啓発員訪問
- 2012年 9月11日 コーディネーター訪問、ヒアリング
- 2012年10月 5日 コーディネーター訪問、契約打合せ
- 2012年10月11日 コンサルタント訪問、ツールの提案
- 2012年12月 9日 メールにて制度案のご提案
- 2012年12月19日 コンサルタント訪問、ツールのインストール・サポートを経て試用を開始
- 2013年 2月 4日 電話にて状況ヒアリング
- 2013年 3月19日 コンサルタント訪問、今後の方針を確認

導入ツールとコスト(概算)

合計 **500円(月額)** (既存のシステム(TKC)を活用)

- リモートアクセスツール ・RATパトロール(TKC) 500円(月額)
- ファイル共有システム ・Dropbox 無料